

広報 **アグピー**

2016

10月15日号

No.1160

■この勝負は負けられない!

阿久比中学校の「桜輝祭」体育の部が9月26日に行われました。学年・クラスごとに、赤・青・黄・橙・緑・白の6色に分かれ、綱引きやリレーなどで熱戦を繰り広げました。



主な内容

- ②～③ 防災への意識改革
「スコープ一本救命活動」。スコープの使い方などを紹介します。
- ④～⑤ 「住民税1%町民予算枠制度」の採択事業が決定
採択された平成29年度の実施事業をお知らせします。
- ⑦ページ 青空図書館(ブックガーデン)を開館
ふれあいの森で青空図書館を開館します。ぜひ、お越しください。
- ⑱ページ 秋のイベント情報
11月には町内でたくさんのイベントが行われます。
家族そろってお出掛けください。



阿久比町
マスコットキャラクター **アグピー**

防災への意識改革 vol.283

⚡ 防災行政無線の情報は電話でも 防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

スコップ一本 救命活動

災害時の救命活動のために、一家に一本！スコップを備えましょう！！

ー災害時のスコップの 使い方を学ぼうー

町では、「スコップ一本 救命活動」を合言葉に、一家に一本、スコップを備える運動を進めています。ここでは、災害時におけるスコップの使用例を紹介します。

使い方のコツ

災害時は、足場の悪い状況で長時間にわたる作業が必要です。縦方向の場合は、写真①のように刃の柄の部分に足をかけ、体重を乗せて押し込みます。

横方向の場合は、写真②のように腕のみでスコップを使い続けると、すぐに筋肉が張って作業の継続が困難になります。そこで、写真③のように持ち手部分を膝に当て、膝を使って押しこむようにすると、腕への負担が軽減されます。

縦方向の場合



横方向の場合



膝を使わないと、腕に負担がかかる



膝を使えば、腕にかかる負担が減る

てこの原理を使った救出方法

スコップは、素手で扱うのが危険ながれきなどの撤去だけでなく、ジャッキがない場合でも倒壊した家屋の下敷きになっている人の救出作業に利用できます。



▼救出方法

- (1)下敷きになっている人に声を掛け、状況を聞き取り、かぶさっているもの下へスコップを差し込みます。
 - (2)スコップを使い、てこの原理を利用して、かぶさっているものを持ち上げます。
 - (3)できた空間に角材などを入れて支えます。
- ※ (1)~(3)の作業を繰り返し、救出可能な高さ確保します。



持ち手の部分に上から下へ力かける



▼てこの原理

支点と作用点の間の長さを短くすればするほど、力の伝わり方は強くなります。

熊本地震におけるスコップの使用例

熊本地震では、ドア枠が簡単に变形し、素手での開閉が困難なケースが多数発生しました。住民は、普段、農業用として使用しているスコップをすき間にねじ入れ、ドアをこじ開けました。

また、破損した瓦の撤去や集積、震災後の豪雨に対する土のうや素堀水路づくり、家屋内や道路側溝の泥の除去などにスコップは役立ちました。



スコップは土のう作りの必需品

熊本地震の被災地では、屋根に被害を受けた住宅の雨漏りを防ぐため、ブルーシートを張って対応しました。そのシートを押さえるのに、土のうを使用しました（写真参照）。また、土のうは避難所などで使用するテントの重しとしても利用されました。

災害などに備え、スコップと併せて土のう袋も準備しておくとう安心です。屋根の押さえなど、屋外で長時間土のうを使用する場合、袋が劣化して破れる恐れがあります。土のう袋を二重にして使う、UV対応の土のう袋を使うなどの工夫をすると良いでしょう。



屋根の上で使用する土のう（熊本県）

(土のうの作り方)

- (1)土のう袋を用意します。（横約50センチメートル、縦約60センチメートルの大きさで、上部に締めて閉じるひも付き）



- (2)二人一組になり、土のう袋にスコップ5〜7杯（袋の約6〜8割ほど）の土を入れます。



- (3)袋の端のひもを引いて、袋の口を絞ります。（絞る前に土の量を確認しましょう。）



- (4)絞って長くなったひもで、袋の口のまわりを3〜4回まわして軽く締めます。

- (5)まわしたひもの内側に、ひもの先を下から上へ通して締めます。





「住民税1%町民予算枠制度」

平成29年度実施事業が採択されました

住民参画と協働のまちづくりを推進するため、皆さんからの「アイデア」や「想い」をカタチにする仕組みが「住民税1%町民予算枠制度」です。5年目になる今年も各事業の募集を行い、「熱い想い」と「創意工夫」あふれる企画提案を多数いただきました。

審査委員会による書類審査と、提案者・企画団体も参加した9月17日開催の公開ヒアリング審査を経て、採択事業が決定しました。採択事業については、最少の経費で最大の効果があげられるように内容を再度精査し、事業の実施と補助金の交付を行います。



公開ヒアリング審査の様子

わくわくアイデア事業

町民の皆さんから提案をいただき、事業担当課で調整・計画した4事業全てが審査の結果、採択となりました。採択された事業は平成29年度に町が実施します。事業名称や内容などは次のとおりで、提案額の合計は5,990,584円です。(敬称略・評価点の高得点順)

事業の名称	提案者		事業の内容	評価点
	事業担当課			
エレベーター内防災用チェア設置事業	安井 洋子	健康介護課	オアシスセンターのエレベーター内に非常用救護物資を収納し、非常用トイレにもなる災害用チェアを備えることで、防災への意識啓発に役立て、エレベーターが停止したときに活用する。	69.14
防災講演会	防災ボランティア あぐい 安井 洋子	防災交通課	実際に被災された方による講演会を開催し、阿久比町民に危機意識を持っていただき、家庭や地域を守るための対策を考えてもらう。講演の内容は自助・共助の必要性を訴える内容とする。	67
スポーツ村町民開放日にトレーニングコーチ導入による活性化事業	原 進	社会教育課	毎月第3日曜日の「スポーツ村すこやか町民開放日」に、スポーツ医・科学研究所から講師を招き、ウォーキング、ジョギング、ランニングなどの正しい方法を学び、更なる健康増進を図る。	64
児童に防災用キャップ無償配布事業	防災ボランティア あぐい 安井 洋子	学校教育課	町民の宝である子どもの安全を確保するため、平成29年度在籍予定の全児童数分の防災用キャップを各小学校へ配布する。児童の安全が確保だけでなく、学校および家庭での防災意識の向上にもつながる。	61.86

わくわくコラボ事業

町民活動団体の皆さんに企画いただいた15事業全てが審査の結果、採択となりました。採択された事業は平成29年度に町民活動団体が実施し、町からは補助金が交付されます。事業の名称や内容などは次のとおりで、申請額の合計は8,343,966円です。(敬称略・評価点の高得点順)

事業の名称	企画団体	事業の内容	評価点
避難所キャンプ in 南部小学校	防災ボランティア あぐい 安井 洋子	避難所の模擬体験を実施。体験を通じて防災意識の向上を図る。避難所でのさまざまな体験と講師を招いての講話を予定している。過去の実施で得た知見を生かし、より踏み込んだ体験ができるように計画する。特に児童・生徒への参加を強く呼び掛ける。	74.71
子育て世代を中心とした町民交流事業 ~わくわくAguフェスタ2017~	子育て支援グループ むぎ・むぎ 植田 千代美	子育て世代の人たちが、幅広い年齢層の町民と交流できるようなマーケット形式の町民交流事業を実施する。若い子育て世帯に阿久比の良さと多くのつながりを感じてもらい、子育てしやすい環境をつくる。かえっこバザールは、小中学生を中心とした運営チームで行い、子どもたちの自主性・主体性を育む。	72.57
子どもたちのための音楽会『音楽だーいすき』と特別企画	「好き好きミュージック」 大村 泰敬	子どもたちに、生の演奏を聴かせることで、音楽の素晴らしさを知ってもらおう。園と小中学校で「音楽の魔法」と題し、楽器の持つ不思議な音色を楽しむ。特別企画として、地域の方にも喜んでいただけるよう、9月の満月の日に新庁舎の縁側モールで「お月見コンサート」を開催する。	72.4

事業の名称	企画団体	事業の内容	評価点
花サークル・くさぎ活動	花サークル・くさぎ 永井 信廣	草木を起点に、町全域を「花いっぱい」にするため、公民館、沿道などへ花を植える。水やりなどを地域住民のボランティア活動により実施し、環境保全に対する住民意識の向上を図る。今回は、より花の状態を良くするため、石だらけのメイン花壇を土壌改良する。豊かな自然と人間との共生を深める。	70.86
矢勝川堤防などへの彼岸花球根の植栽	矢勝川の環境を守る 阿久比地区会 安井 誠一	矢勝川堤防周辺に彼岸花を植栽し、維持管理することにより矢勝川周辺の環境改善に資する。堤防上面、内面斜面の植栽は完了したので、今回は、矢勝川堤防左岸の外側斜面の植栽を進める。白球根で狐の模様を斜面に模様付ける植栽イベントを6月に阿久比中学生と開催し、矢勝川と権現山を一体として整備していく。	68.71
草木川環境保全活動事業	草木川環境保全 グループ 竹内 猛	自然環境型河川である草木川の環境保全を進め、より一層豊かな自然と人間との共生を深め、継続して行うことの大切さをアピールする。地域住民によるボランティア活動により、地域貢献と環境保全に対する住民意識の向上を図る。夏休みに草木川で地域の児童を対象とした「魚捕り」のイベントを計画する。	68.43
ロビーコンサート ～♪憩のひとときをあなたに～	Mオアシス 近藤 由美子	身近な庁舎で音楽のミニコンサートを、毎月1回開くことにより、さまざまなメロディーや楽器の音色に触れ、ささやかながら心が癒されるひとときを味わってもらう。2年目の今回は、初出演の方を優先し、いろいろなジャンルの音楽の生演奏を聴き、心温まるひとときを過ごしてもらうことを目指す。	68.4
あるある巡回講座	あるある講座クラブ 加藤 靖夫	知識・文化・技・日常の規律などを伝承することを目的に、地域の高齢者や地域の達人を講師に迎え、誰でも参加できる体験講座を夏休み中に各小学校を週3日巡回して実施する。また、夏と冬の年2回ふれあいの森で夜空観察会を実施する。地域のつながりを深め、家庭教育力・社会教育力アップにつなげる。	67.14
横断旗を活用した交通安全対策	商工会女性部 中山 朱美	町の未来を担う「宝物」である子どもたちが安全に登下校できるように、危険箇所横断旗を設置する。横断旗はアグビーをあしらったオリジナルデザインとし、設置場所は小学校と協議し、警察に確認の上、決定する。「自分の命は自分で守る」という交通安全の意識をより高める。	67
「なんでも交換市」in 東部十ふれあいイベント!!	東部コミュニティ 推進協議会 勝山 制	家庭の不要品を持ち寄り、無料で融通しあう物々交換市やフリーマーケットを開催することで、地域住民の交流を図り、資源やモノを循環させる。人と人とのふれあいの中で、未来に向けた共生、協働の精神を持って、地域が一体化した家族的なコミュニティの形成・育成を目指す。	66.29
ガラス飛散防止 in 草木保育園	防災ボランティア あぐい 安井 洋子	保育園の避難経路側のガラスに、飛散防止フィルムを貼ることで、地震が起きたときに子どもたちの命が守られ、子どもや親に安全・安心を提供することができる。また、保育士や会員などが一緒に行うことで、ガラス飛散防止の啓発にもなり、町全体に波及する第一歩となる。	65.29
創立70周年記念 阿中のシンボル 「桜坂」復活事業	阿久比中学校 70周年 実行委員会 岩田 靖	桜坂の桜の木に傷みが目立ち、枯れ枝が風で落ちることもしばしば見られる。創立70周年を迎えるこの機会に、生徒・職員・PTA・地域ボランティアで桜坂を復活させ、末永く保てるよう、樹木、垣根の剪定、伐採、除草を行う。桜坂の復活により、桜坂を訪れる人や通学する生徒に心の安らぎとやる気をもたらす。	65
あつまルーム 紡ぐん事業	あつまろまい会 安井 洋子	阿久比町に初めてできた町民活動室である、あつまルームをただ個人や団体が利用するだけでなく、人と人、思いと思い、人と思い、人と場所を紡いでいける部屋にするため、登録団体との運営会、サロン、祭を開催する。町外講師を迎え、講演会などを行うことで、町民活動の担い手を増やし、町民活動の向上につなげる。	64.8
新名菓開発! アグビー人形焼きで 阿久比をPR	商工会青年部 榊原 未央	阿久比の特産品である阿久比米の米粉を原料にした「アグビー」の人形焼きを開発することで、町内外に向けてPRし、地域活性化につなげる。阿久比米を活用することは米の消費拡大、地産地消の推進にもつながる。イベントなどの出店を通して、見て、食べて、触って楽しんでもらえる名菓に育て上げていきたい。	60.86
アグルマーケット	アグルマーケット 実行委員会 矢野 美佳	阿久比のモノやコト、知多半島ならではのモノやコトを集めたマーケット形式のイベントを開催し、阿久比や知多半島を好きになってもらう。対面販売で直接生産者とコミュニケーションをとり、生産者とのつながりを感じてもらう。人と人がつながる元気な阿久比や阿久比の人の温かさを感じてもらう。	60.29

※ 各事業の進捗状況などは、広報あぐい「みんなで協働推進ページ」で随時お知らせします。

■ 問い合わせ先 政策協働課協働推進係

☎(48)1111 (内1310・1311)



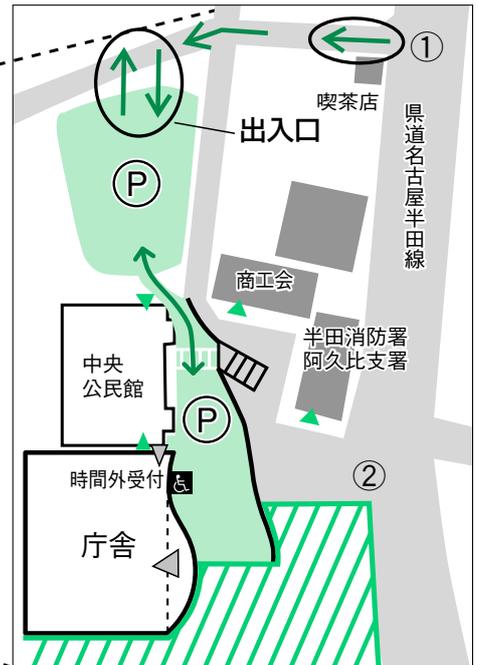
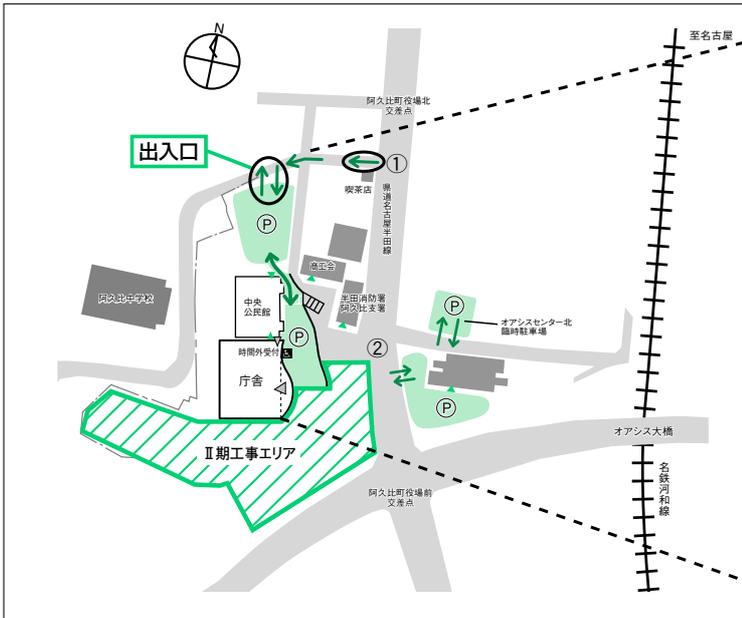
10月10日から役場敷地内への出入口が1カ所になりました

お車でお越しの際は、中央公民館北側からお入りください。

外構工事のため、庁舎・中央公民館へ車でお越しの際は、中央公民館北側からの出入りをお願いします。県道名古屋半田線からは、①の交差点から進入し、中央公民館北側の出入口をご利用ください。徒歩の場合は、商工会前の階段を利用できます。②の出入口は閉鎖しませんが、駐車スペースが無く、中央公民館北側に回っていただくことになります。

工事期間中、敷地内の駐車場が満車の場合は、オアシスセンター北臨時駐車場をはじめとする最寄りの駐車場をご利用ください。

(役場周辺地図)



問い合わせ先 検査財政課管財係 ☎(48)1111 (内1313)

飼い犬の登録と狂犬病予防注射は必ず行ってください

登録

新しく犬を飼うことになったときは、飼い犬の登録が必要です。

登録の申請は、飼い始めて（生後90日以内の犬は生後90日を過ぎて）から30日以内に、「狂犬病予防注射済証」を添えて役場建設環境課で行ってください。一部の動物病院でも登録することができます。

登録は生涯に一度で、登録料は3,000円、狂犬病予防注射済票交付手数料は550円です。

狂犬病予防注射

狂犬病予防注射は、毎年1回必ず受ける必要があります。町に登録されている犬については、毎年4月に「狂犬病予防注射のお知らせ」を飼い主へ送付しています。

個別の注射料金は動物病院で確認してください。（注射済票交付手数料は550円）

犬の死亡届

登録していた犬が死亡したときは、届出が必要で

す。犬の鑑札と注射済票を添えて役場建設環境課に届け出てください。手数料はかかりません。

犬の登録事項変更届

飼い主が変わったときや犬の所在地が変わったときにも届出が必要です。犬の所在地や飼い主の氏名、住所などの登録事項に変更（町内の転居や転入を含む）があった場合、30日以内に登録変更の手続きを役場建設環境課で行ってください。手数料はかかりません。

町外から転入した場合は、犬の鑑札を持参してください。町外に転出する場合は、転出先の市町村に届け出てください。

飼い犬がいなくなったとき

建設環境課、愛知県動物保護管理センター知多支所、警察に届け出てください。

問い合わせ先

建設環境課環境係 ☎(48)1111 (内1211)

平成28年度臨時福祉給付金および 障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の 申請はお済みですか

申請期限は12月1日(木)

まだ申請をしていない方は、期限までに手続きをしてください。

原則として、期限を過ぎた申請は受け付けをすることができませんのでご注意ください。

■対象者 (以下の条件を全て満たす方)

【平成28年度臨時福祉給付金】

- ▽平成28年1月1日時点で阿久比町に在住の方
- ▽平成28年度分の住民税が課税されていない方
(ただし、課税されている方に生活の面倒を見てもらっている方(課税者の扶養に入っている方)、生活保護を受けている方を除く)

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

- ▽上記の臨時福祉給付金の対象になる方
- ▽対象となる障害年金または遺族年金を受給している方
- ▽高齢者向け給付金を受給していない方

■支給額

【平成28年度臨時福祉給付金】

1人につき3,000円(1回限り)

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

1人につき30,000円(1回限り)

■申請期限 12月1日(木)

■申請方法 住民福祉課社会福祉係窓口申請書類を持参または郵送

※ 土曜日・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分の間にお越しください。

※ 郵送の場合は、郵便消印の日付を申請日とみなします。

■申請書類

【平成28年度臨時福祉給付金】

- ▽必要事項を記入し、押印した申請書(対象者全員分)
- ▽本人確認ができる書類(対象者全員分)
- ▽口座が確認できる書類(高齢者向け給付金または平成27年度臨時福祉給付金と同じ口座への振り込みを希望する方は不要)

【障害・遺族基礎年金受給者向け給付金】

- ▽上記のものに加えて、障害・遺族基礎年金の受給確認ができる書類(申請書の年金生活者等支援臨時給付金の欄にあらかじめ「○」が付いている場合は不要)

※ 提出書類に不足がある場合は受け付けできませんので、ご注意ください。

■その他 代理人が申請手続きをされる方は、一度お問い合わせください。

■申請・問い合わせ先

住民福祉課社会福祉係

☎(48)1111 (内1121・1122)

青空図書館(ブックガーデン)を開館します

ふれあいの森に青空図書館を開館します。のんびり、ゆったりと芝生の上で読書を楽しみませんか。絵本の読み聞かせもあります。家族や友人を誘って、ぜひお越しください。

図書などの貸し出しも行います。貸し出しを希望する方は、貸出券を持参してください。貸出券をお持ちでない方は新しく作ることができます(知多5市5町に在住・在勤・在学の方に限る)。現住所が分かるもの(免許証・保険証など)を持参の上、お越しください。

■日時 10月22日(土)、23日(日)

午前10時～午後3時(雨天中止)

■場所 ふれあいの森

■問い合わせ先 町立図書館 ☎(48)6231



まちの話題

Topics of a town

伝統の虫供養 今年も横松地区

農作業で犠牲になった虫を供養し、田畑の恵みに感謝する「阿久比谷虫供養」が、秋分の日の9月22日に横松交差点南西角で行われました。供養場には大道場と8つの小屋が設けられ、それらの中には町指定文化財の12幅の掛軸やお供え物などが飾られました。午前中はあいにくの雨となりましたが、雨の上がった午後を中心に、平安時代の終わりごろから続く伝統行事を一目見ようと多くの人が訪れました。

高さ10メートルほどの松の木を削り、平和を願う言葉が書かれた「大塔婆」付近には、小さな子どもを連れた親子の列ができました。大塔婆の前に敷かれた砂山を乳幼児に素足で踏ませると「かの虫封じ」や健やかに成長できるという言い伝えがあるからです。幼児を連れて訪れた夫婦は「子どもの夜泣きがひどいので、連れてきました。砂山を踏んだので、少しでもよくなってくれるとうれしいですね」と笑顔で話しました。

午後1時になると大道場でよいよ虫供養の念仏が始まりました。導師の先導で、約30人の同行衆が2時間に渡り、百万遍念仏を唱えました。念仏が終了し、夕方になると供養場の小屋が次々と片付けられ、今年の虫供養は終わりを迎えました。そして、来年の当番となる椋岡地区への引き継ぎが行われ、道具などを一つ一つ確認し、箱に詰めていきました。伝統行事の虫供養は、今年も住民の手で盛大に行われ、無事に引き継がれました。



〈大道場で百万遍念仏を唱える同行衆〉



〈多くの人が訪れた供養場の様子〉



〈砂山を子どもに踏ませる来場者〉



〈大塔婆をお参りする親子〉



〈引き継ぎを行う横松・椋岡地区の皆さん〉

桜輝祭を阿久比中学校で開催

阿久比中学校の「桜輝祭」が、9月22日と26日の2日間行われました。今年のスローガンは「虹～みんなが架ける勝利への橋～」。文化の部では、文化部の日ごろの成果発表や有志のダンスなどが披露されました。体育の部では、生徒らは仲間と力を合わせて、クラス対抗競技・縦割り競技に臨みました。



〈文化の部（成果発表をする情報科学部）〉



〈体育の部（阿中theハリケーン）〉

オアシススケッチ

Oasis sketch

全国大会出場おめでとうございます



第34回全日本ジュニア新体操選手権大会（10月14日～16日、福島県で開催）の男子個人総合と男子団体競技に出場する田中眞奈仁さん（阿久比中学校3年）。「練習の成果を発揮し、団体では入賞、個人では全種目で自己ベストを更新したい」と力強く述べました。



第71回国民体育大会（10月1日～11日、岩手県で開催）のテニス競技少年男子シングルスに出場する池田朋弥さん（阿久比中学校3年）。「年上の相手が多いが、チャレンジする気持ちを持って攻めのテニスをしたい。目標は優勝」と抱負を語りました。



第40回ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会（8月18日～21日、東京都で開催）に出場した新美友佳子さん（金城学院中学校2年）。「決勝大会に自分よりも小さい子が出場している姿に刺激を受けた。来年も出場できるよう今まで以上に練習を頑張りたい」と話しました。



のぼり旗を手に交通安全を呼び掛ける参加者たち

●秋の交通安全キャンペーン

秋の全国交通安全運動期間中の9月24日、オアシス大橋東交差点で交通安全キャンペーンを実施しました。今回はハンド・アップ広報を重点に、宮津団地交通少年団、交通安全協会半田支部阿久比分会、保育園保護者会、半田警察署などの参加者たちは「横断歩道で歩行者を見かけたら、必ず手前で止まりましょう」などとドライバーに呼び掛けました。



元気にプレーするいきいきクラブの皆さん

●スポーツの秋にゲートボール大会

町いきいきクラブ連合会秋季ゲートボール大会が9月10日、町内の8チームが参加し、町ゲートボール場で行われました。晴れ渡る空の下、参加者たちは、はつらつと試合に臨み、日ごろの練習の成果を発揮していました。大会は予選リーグから熱い試合が繰り広げられました。

主な結果は、次のとおりです。▽優勝 団地達者会 ▽準優勝 植 ▽第3位 大古根、阿久比



団子を作る子どもたち

●お月さまみたいに丸くな～れ

ほくぶ幼稚園で9月15日、中秋の名月にちなんだお月見団子作りが行われました。先生が砂糖を混ぜた上新粉にお湯を入れてこねる様子をじっと見つめる子どもたち。生地ができると、いよいよ団子作りを開始。同じ大きさになるように丁寧に丸め、お月さまのようにきれいな団子に仕上げました。自分たちで作った団子は、格別においしかったようで、たくさん子どもたちがおかわりをしていました。

オアシススケッチ

Oasis sketch

●孫の姿に頬が緩む



〈孫と舞台発表を見る祖父母たち〉

9月19日の敬老の日を前にした9月14日、草木保育園で「祖父母会」が行われました。招かれた祖父母たちは、手作りの名札をもらった後、かわいい孫たちに手を引かれ、園庭で竹馬や虫取り、保育室でおもちゃ作りや手あそびなどをして一緒に遊びました。遊戯室では元気な歌の発表やお茶のもてなしを受け、張り切って活動する孫たちの姿に目を細めていました。また、「肩たたき」の歌を歌う孫たちに、肩をたたいてもらおうと、気持ち良さそうな表情を浮かべていました。参加した祖父は「今日は孫との遊びを思い切り楽しめた」とうれしそうに話しました。

●ホタル音頭を習ったよ



〈地域の方から踊りを習う様子〉

東部小学校で9月23日、地域の方から「ホタル音頭」を習う講習会がありました。東部小学校の運動会では、児童と保護者、地域住民と一緒にホタル音頭を踊るため、経験の浅い1・2年生の児童を対象にした講習会が毎年行われています。児童らは、地域の方たちの手本を見ながら、振り付けや身のこなしを学んだ後、音楽に合わせて踊りの練習をしました。児童らの上達は早く、1時間の練習で上手に踊れるようになりました。練習を終えた児童は「回って踊るところが難しかったけど、楽しく踊れた。運動会では家族と一緒に踊りたい」と笑顔で話しました。

シリーズ食育④「社会教育課の取り組みについて～チーム麺・メンによる、夏休み子ども教室(うどん作り体験)～」

「夏休み子ども教室(うどん作り体験)」が中央公民館で8月8日に行われ、町内の小学生51人が参加しました。県内各地で、手打ちうどん作り講座を行っている「チーム麺・メン」の皆さんを講師に招き、愛知県産の小麦粉「きぬあかり」を使った手打ちうどん作りを行いました。

子どもたちは、うどんを作るだけでなく、うどんに関する手品や手作りの絵本などを通して、楽しみながら食について学びました。

うどん作りは、小麦粉に塩水を含ませてこね、一つにまとめた生地を足で踏み、麺棒で伸ばした生地をたたんで包丁で切ります。生地を足で踏んで、麺のコシを強くする「踏み」の作業など、苦勞する場面もありましたが、同じグループの仲間同士で協力していました。打ちたてのうどんを、「ざるうどん」にして食べる子どもたちは「もちもちしていておいしい。家でも作ってみたい」と笑顔で話していました。皆で協力して作ること、皆と一緒に食べることの喜びや幸せを味わえる貴重な体験になったようです。



チーム麺・メンの方にインタビュー

この取り組みを通して伝えたいことは何ですか？今

後の予定も教えてください。

「つくる喜び 食べる幸せ」をテーマに、参加者がうどんを作る活動を通して、「楽しい うれしい おいしい」という気持ちを味わってほしいと思っています。自分で作ったものを、お腹に入れると大変おいしく感じますよね。体験した子どもの中から、将来、名シェフが生まれたらうれしいです。

各市町の園や学校、子ども会、地域団体などからお声掛けいただき、年間60回程活動しています。皆さんに楽しんでもらえることが何よりうれしいですね。



「うどん作り体験」の様子

■問い合わせ先 産業観光課 ☎(48)1111 (内1224)

阿久比町
子育て支援センター
あぐびっぴ



問い合わせ先 ☎(47) 0369 (阿久比スポーツ村クラブハウス2階)

リフレッシュ講座

★「クリスマスリース作り」★

12月には、楽しいクリスマスがやってきます。ママ手作り
のクリスマスリースを家に飾りませんか。

日時：11月18日(金)午前10時～午前11時

講師：波田野 朋子さん

対象：3歳までの子どもをもつ保護者

場所：スポーツ村2階会議室

申し込み：15人(託児14人)

※ 材料費が必要です。詳しくは、スタッフにお尋ねください。



…「遠足へ行こう!」…

みんなでお弁当をもって遠足に行きませんか?

日時：11月10日(木)(雨天中止です。)

※ 午前9時30分までに芝生広場に集合(時間厳守!)

目的地：町立ほくぶ幼稚園

対象：1歳～就園前で歩いて遠足に行ける子どもとその保護者

申し込み：町内30組(先着順)

※ ほくぶ幼稚園の見学もできます。詳しくはスタッフまで。

お楽しみ人形劇

町立図書館で活動している「読書指導グループぶんぶん」の皆さんが、びっぴひろばで人形劇を上演します。申し込みは不要です。

日時：11月22日(火)午前11時～午前11時30分

おしゃべりルーム

今月のテーマ：「夜泣きにHELP! 子どもの睡眠の話」

0歳児の子どもをもつ親同士で、子育ての話をしませんか?

日時：11月21日(月)午前10時～午前11時

対象：0歳の子どものもつ保護者

申し込み：親子10組程度(先着順)

親子講座 「親子ヨガ教室」

赤ちゃんと一緒にできるヨガを体験してみませんか?

日時：11月29日(火)午前10時～午前11時

講師：KEIKO 先生

対象：4カ月～10カ月の子どもとその保護者

場所：中央公民館103号室

申し込み：町内15組まで(託児3人)



スポーツ村避難訓練のお知らせ

いつ起こるか分からない、地震や火災のために避難訓練を行います。水消火器による消火訓練や、ミニ消防車の試乗も体験できます。予約不要ですので、ぜひ参加してください。

日時：11月25日(金)午前11時～正午

※ この日の午前中、広場での遊びは午前11時までとします。



どの講座も10月17日(月)から21日(金)までに直接あぐびっぴに申し込んでください(電話は不可)。参加希望者多数の場合は抽選になります。当選された方には、後日連絡しますので、あぐびっぴの電話番号をスマートフォンや携帯電話に登録しておいてください。
※ 講座は町内の方に限りです。

あぐびっぴカレンダー 11 がつ

子育て支援センター

開所時間 午前9時～午後4時
(土曜・日曜日、祝日は休み)

日	月	火	水	木	金	土
		1 おそとでびっぴ 	2 おそとでびっぴ 南部保育園なかよしひろば 児童館「あそびひろば」	3 文化の日 	4	5 休
6 休	7 からだげんきかな? 身体計測・保健師への相談 午前10時30分～ 午前11時30分	8 おそとでびっぴ 英比保育園なかよしひろば 児童館「あそびひろば」	9 おそとでびっぴ 東部保育園なかよしひろば 児童館「あそびひろば」	10 おそとでびっぴ 「遠足へ行こう!」 (予約制) わくわくびっぴ広場 中央公民館103号室	11 児童館「あそびひろば」	12 休
13 休	14	15 おそとでびっぴ 草木保育園なかよしひろば 児童館「あそびひろば」	16 おそとでびっぴ 中部保育園なかよしひろば 児童館「あそびひろば」	17 おそとでびっぴ 	18 リフレッシュ講座 「クリスマスリース作り」 (予約制) 児童館「あそびひろば」	19 休
20 休	21 おしゃべりルーム 「夜泣きにHELP! 子どもの睡眠の話」 (予約制)	22 おそとでびっぴ お楽しみ人形劇 児童館「あそびひろば」	23 勤労感謝の日 	24 おそとでびっぴ 	25 避難訓練 児童館「あそびひろば」	26 休
27 休	28 ことばの相談室 すくすく相談日 心理士(予約制) 城山保育園なかよしひろば	29 おそとでびっぴ 親子講座 「親子ヨガ教室」 (予約制) 児童館「あそびひろば」	30 おそとでびっぴ 宮津保育園なかよしひろば 児童館「あそびひろば」 サーキットあそびをしよう!	* 児童館は、毎週月曜が休館日。11月は3日(木・祝)・23日(水・祝)が開館のため4日(金)、24日(木)が休館日です。 * ことばの相談室「すくすく相談日」は、実施日が変更になる場合があります。予約時に確認してください。 * マークの日は、芝生広場で外あそびができます。お茶や、着替えなどの準備を忘れずに!		

すこやかたより

保健センター 通信

オアシスセンター1階
TEL (48) 1111
(内1520・1521)

第29回 阿久比町健康まつりを開催します

今年のテーマは「からだの中からアンチエイジング!」です

“人生80年”と言われる時代を生き生きと過ごすには、自分の体や健康に関心を持ち、自分のライフスタイルに合った健康方法を見つけ、実践することが大切です。「健康まつり」をきっかけに、自分や家族の体と健康について考えてください。



■日時 11月6日(日)午前10時～午後3時
■場所 オアシスセンター(保健センター)

<会場での催し>

歯科コーナー

【歯科健診・フッ素塗布】

■時間 午前10時～正午・午後0時30分～午後2時30分
■対象 どなたでも(フッ素塗布は小学生以下が対象)

【かむ力のチェック】

■時間 午前10時～正午・午後0時30分～午後2時30分
■対象 歯科健診を受診した大人

■定員 100人(先着)

【むし歯菌チェック】

■対象 どなたでも
■定員 250人(先着)



体チェックコーナー

【お肌のうるおいチェック】

頬の水分と油分を測定し、同世代のデータと比較します。結果は数分で分かります。

【血液サラサラチェック】

指先の毛細血管で血液の流れをチェックします。20歳以上が対象で採血はしません。オアシスセンター玄関前で整理券を当日配布します。配布時間は午前10時～および午後0時45分～。定員は、午前・午後の部ともに先着45人です。

【血管年齢測定】

指先の血管で脈波を測定し、血管の年齢を測定します。20歳以上が対象です。

【骨密度測定】

測定は素足で行います。15歳以上が対象です。

【体脂肪チェック】

体の部分別の体脂肪率を機械でチェックします。20歳以上が対象です。

【健康歩道板】

足つぼを刺激する板の歩道の上を歩いてみましょう。足の裏に痛い箇所があったら・・・それは体のどこかに悪いところがある知らせかも・・・。

栄養コーナー

アンチエイジングのための食材や調理法を紹介します。

講演(事前予約が必要)

「ロコモティブシンドローム予防のための簡単トレーニング」(理学療法士による講演と実技)
ロコモティブシンドローム(運動器症候群)とは、腰痛・膝痛などの運動器に出る症状によって、日常生活に支障が出ることをいいます。その予防のための簡単な運動をご紹介します。

■時間 午前10時30分～午前11時30分

■申し込み方法 11月2日(水)までに電話か直接保健センターで申し込んでください。

■問い合わせ先 健康介護課保健係

☎(48)1111 (内1520・1521)

○会場での催しについて

時間指定のない場合、午前10時～午後3時の開催になります。暴風警報など警報発令時には、保健センターまでお問い合わせください。

図書館通信

《 今月のおすすめ 》 これ以外にも多くの新着図書があります

一般書

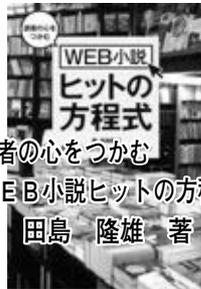
- 『城下町・門前町・宿場町がわかる本』 外川 淳 著
- 『植物たちの静かな戦い』 藤井 義晴 著
- 『ピーターラビットの生みの親 ビアトリクス・ポター物語』 サラ・グリストウッド 著 本田 佐良 訳
- 『40歳の言いわけ』 斉木 香津 著
- 『誕生花と幸せの花言葉366日』 主婦の友社 編
- 『発症から看取りまで認知症ケアがわかる本』 杉山 孝博 監修 渡辺 千鶴 著
- 『読み手に伝わる公用文』 岩田 一成 著



『白簾史朗 食いしん坊日記』 白簾 史朗 著



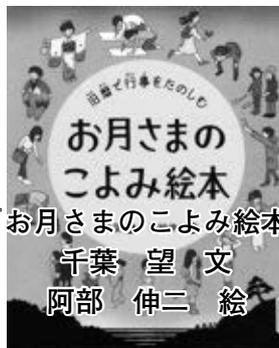
『ローカル鉄道という希望』 田中 輝美 著



『読者の心をつかむ WEB小説ヒットの方程式』 田島 隆雄 著

児童書・絵本

- 『学校では教えてくれないゆかいな日本語』 今野 真二 著
- 『アリスのうさぎ』 斉藤 洋 作
- 『プーさんとであった日』 リンジー・マティック 文 ソフィー・ブラッコール 絵 山口 文生 訳
- 『夢にめざめる世界』 ロブ・ゴンサルヴェス 作 金原 瑞人 訳



『お月さまのこよみ絵本』 千葉 望 文 阿部 伸二 絵

阿久比町立図書館
☎(48)6231

11月の図書館カレンダー

※○印は休館日です。

日	月	火	水	木	金	土
☆	☆	1	2	3	4	5
6	○7	8	9	10	11	12
13	○14	15	16	17	18	19
20	○21	22	23	○24	25	26
27	○28	29	30	☆	☆	☆

開館時間

火曜日～金曜日 午前10時～午後6時

土曜日・日曜日・祝日 午前10時～午後5時

展示ホール

★れんげの会作品展

10月6日(木)～23日(日)

★第27回読書感想画・文コンクール作品展

【小学校低学年】

10月26日(水)～11月13日(日)

おはなし会

おはなしコーナーで、紙芝居や絵本の読み聞かせなど子ども向けの楽しい催しをします。

▽土曜日 午後2時30分～

▽日曜日と祝日

午前11時～、午後2時30分～

子どもと本を読もう！㊦「阿久比町子ども読書活動推進計画」

町立図書館では、土曜日・日曜日、祝日におはなし会を開催しています。読み聞かせボランティア「ぶんぶん」の方たちや、おはなし会ボランティアに応募した阿久比中学校の生徒たちが絵本や紙芝居を読んでくれます。ぜひ聞きに来てください。



子ども読書活動推進計画の「基本目標2 子どもの読書環境の整備・充実」『2-6阿久比町立図書館のサービスの充実』の取り組み

おすすめの本

『ちいさなおうさま』

三浦 太郎 作

(幼児向け)



『レンタルロボット』

滝井 幸代 作

三木 謙次 絵

(小学校中学年向け)

お知らせ

Information

固定資産評価審査委員会 委員が選任されました

9月に開かれた阿久比町議会定例会で、次の方を固定資産評価審査委員会委員に選任する同意議決がありました。
山内英治さん（阿久比）

■ 問い合わせ先
検査財政課管財係
☎(48)1111（内1313）

● 若者の就職に向けた 無料相談を実施

働くことについてさまざまな悩みを抱えている若者やその保護者を対象にした無料相談を行います。事前に予約が必要です。お気軽に相談してください。

- 日 時 11月16日(水)午前10時～正午
- 場 所 役場2階相談室202
- 対象者 15歳～39歳までの無業状態の若者やその保護者

申し込み・問い合わせ先

ちた地域若者サポートステーション ☎(89)7947
電子メール chitasapo@icds.jp
ホームページ
<http://chitasapo.icds.jp>

● 在職者対象訓練「電気工事士技能講座」受講者を募集

- 講座名 電気工事士技能講座
- 日 時 11月26日(土)、11月27日(日)1日目は午前9時10分～午後4時30分、2日目は午前9時10分～午後3時40分
- 場 所 県立高浜高等技術専門学校
- 定 員 20人（定員を超えた場合は抽選）
- 申込期間 10月24日(月)～11月21日(月)（要必着）
- 受講料 2,300円
- 申し込み方法

- ▽（電子メール）ホームページの申し込み方法に従ってメールを送信してください。
- ▽（はがき）講座名、郵便番号、住所、氏名、生年月日、電話番号、勤務先、勤務先電話番号を記入の上、県立高浜高等技術専門学校まで送ってください。

申し込み・問い合わせ先

県立高浜高等技術専門学校
〒444-1324
高浜市碧海町四丁目1番地6
☎0566(53)0031
FAX0566(52)4575
ホームページ
<http://www.pref.aichi.jp/shugyo/koikyoku/takahama/>

● 東部知多衛生組合職員を募集

東部知多衛生組合（大府市・豊明市・東浦町・阿久比町）では、次のとおり職員を募集します。

- 募集人員 1人
- 職 種 一般技術職

申し込み・問い合わせ先

東部知多衛生組合総務課
☎0562(83)3300

「ひと」と「もの」の交流 東部コミュニティ ふれあい広場を開催

「物を大切に、地域で物を循環させよう」「縁を大切に、地域で楽しく交流しよう」をテーマにした地域交流イベントを開催します。

- 開催日 12月10日(土)午前10時～午後3時
※ 雨天の場合は12月17日(土)に延期
- 場 所 宮津公民館
- 内 容
▽東部小学校金管バンドの演奏



▽ふれあいフリーマーケット



▽餅つき大会

- フリーマーケット出店者の募集について（営利目的はお断り）
出店を希望する方は、宮津公民館にある申込用紙を11月10日(木)までに提出してください。
- 出店説明会の日程など、詳細は後日お知らせします。
- 主催・運営 東部コミュニティ推進協議会・東部コミュニティふれあい広場実行委員会
- 応募・問い合わせ先
事務局（宮津公民館内）
新美充敏 ☎080(5156)8342

お知らせ

Information

B型肝炎ワクチンについてのお知らせ

平成28年10月から、B型肝炎ワクチンが定期接種となりました。対象者は、平成28年4月1日以降に生まれた方で、個別に通知をしています。対象者で接種を希望される方には、予診票を配布しますので、母子健康手帳をご持参の上、保健センター（オアシスセンター内）までお越しください。また、町外医療機関での接種をご希望の方は、印鑑もご持参ください。

■問い合わせ先 健康介護課保健係 ☎(48)1111 (内1520・1521)

11月のスポーツ村イベントガイド

日時	内容	会場
11月3日(木・祝)	全尾張高等学校野球選手権決勝大会	野球場
12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日)	愛知県高等学校野球 1年生大会	野球場
20日(日) 午前9時～午後4時30分	スポーツ村すこやか町民開放	陸上競技場
27日(日)	少年野球大会(町民体育祭)	野球場

■問い合わせ先 阿久比スポーツ村 ☎(49)2500

総合型地域スポーツクラブ「アクティブあぐい」11月の予定

種目	場所	日時
健康体操教室	草木小学校体育館	16日(水)、30日(水) 午後7時30分～午後9時
ヒップホップダンス教室	草木公民館(9日) 草木小学校体育館(23日)	9日(水)、23日(水・祝) 午後7時30分～午後8時30分
ヨガ教室	草木公民館	8日(火)、22日(火) 午前10時～午前11時30分 18日(金) 午後2時～午後3時30分
小中学生バレーボール教室	南部小学校(5日) 草木小学校体育館(19日、26日)	5日(土)、19日(土)、26日(土) 午前9時～午後0時30分
小中学生剣道教室	丸山公園武道場	1日(火)、4日(金)、8日(火)、 11日(金)、15日(火)、22日(火)、 25日(金)、29日(火) 午後6時30分～午後8時30分
小中学生サッカー教室	板山グラウンド	12日(土)、19日(土)、26日(土) 午前9時～正午
親子体操教室	ふれあいの森	10日(木)、17日(木)、24日(木) 午前10時～午前11時
健康教室	ふれあいの森	8日(火) 午後2時～午後3時
吹き矢教室	ふれあいの森	11日(金)、25日(金) 午後1時30分～午後3時
グラウンドゴルフ	草木小学校運動場	20日(日)、27日(日) 午前9時～午前11時
アクティブ教室(フラダンス)	ふれあいの森	20日(日) 午前9時30分～午前11時30分

○ 非会員の方は、1人1回300円です。

○ どの教室も予約なしで参加できます。(やむを得ず中止になる場合があります。)

■申し込み・問い合わせ先 アクティブあぐい ☎090(6617)9101 (担当 竹内)
アクティブあぐいホームページ <http://activeagui.web.fc2.com/>

障がい者対象のパソコン講座(中級編)を開催

生活の幅を広げる機会として、経験者向けに趣味のパソコン講座を開催します。

■日程 11月10日、17日、24日、12月1日の各木曜日(計4回コース)

■時間 午後1時30分～午後3時30分

■場所 障がい者総合支援センター(東海市元浜町)

■内容 趣向を凝らしたカード作りでNEW YEAR(エクセル、ワードの活用術)

■定員 6人

■参加費 無料(印刷代は実費、数百円程度)

■申込期間 10月20日(木)～11月3日(木・祝)

申し込み・問い合わせ先

障がい者総合支援センター
☎0562(39)2773

税の相談窓口のお知らせ

■電話による税務相談

①半田税務署へ電話をおかけください。

②自動音声案内に従い、「1」を押してください。

③その後、自動音声に従って、相談したい内容の番号を押してください。

※ 国税庁ホームページ「タックスアンサー」(<http://www.nta.go.jp/taxanswer/>)では、よくあるご質問に対する回答を税金の種類ごとに提供しています。ご利用は、インターネット環境のあるパソコンやスマートフォンなどで“タックスアンサー”と検索してください。

問い合わせ先

半田税務署 ☎(21)3141

お知らせ

Information

シリーズ 消費生活相談⑦⑥ 「仮想通貨」に関する相談

◇事例 (80代女性)

A社のパンフレットと仮想通貨の購入申込書が入った封書が届いた。A社から電話で「電子コインは発行枚数が決まっているので、流通が増えると価値が上がり、1円が13万円になった」と言われ、100万円を投資してみた。その後、複数の業者から「電子コインを買い取りたい」と電話があった。A社から再度電話があり、「転売してもらっても構わない」と言われ、勧められるままに合計5千万円分を購入した。その後の業者の対応に不審な点があるので、解約・返金したい。

劇場型の詐欺だと思われます。警察に情報提供をするとともに、業者と連絡がつくうちに一刻も早く弁護士に相談するよう助言しました。

仮想通貨は、取引相場の価格変動リスクを伴うため、将来必ず値上がりするというものではありません。「将来必ず値上がりする」などの説明をうのみにせず、価格変動リスクや元本割れリスクなどを十分に理解できなければ契約しないでください。

◎ 消費生活相談 (無料) を行います。ご利用ください。

■ 日 時 11月9日(水) (毎月第2水曜日)
午前10時～正午、午後1時～午後4時

■ 場 所 役場2階相談室201

■ 問い合わせ先 産業観光課商工労政係 ☎(48)1111 (内1226・1227)
知多半田消費生活センター (クラシティ半田3階市民交流センター内、
駐車場1時間まで無料) でも消費生活相談を行っています。
月曜日～金曜日 (祝日、クラシティ半田閉館日を除く) 午前9時30分～
午後4時30分 ☎(32)2444

成年後見制度巡回相談

11月10日(木)

場 所 中央公民館3階308号室

時 間 午後1時30分～午後4時30分

NPO法人知多地域成年後見センターでは、成年後見制度巡回相談(事前に予約が必要)を毎月行っています。

■ 問い合わせ先

半田後見事務所(半田市福祉文化会館内)

☎(21)0811

11月の相談

■ 人権・行政・心配ごと相談

17日(木)

場 所 中央公民館3階308号室

時 間 午前9時30分～午前11時30分

※ 電話での相談も受け付けます。

■ 無料法律相談 (事前に予約が必要)

17日(木)

場 所 役場1階相談室101

時 間 午後1時～午後4時

■ 問い合わせ先

住民福祉課 ☎(48)1111 (内1122)

パブリックコメント (意見募集)

町では、公の施設(町立公民館、勤労福祉センターなど)の使用料について、昼・夜間料金の均一化などを図り、利用者の公平な負担を実現するために阿久比町施設使用料改正(案)を策定しました。この改正(案)について、パブリックコメントを実施して、広く皆さんから意見を募集します。

■ 募集案件名 阿久比町施設使用料改正(案)

■ 公表方法 町ホームページ (<http://www.town.agui.lg.jp/ka/shomu.html>) および総務課窓口で閲覧できます。

■ 募集期間 10月17日(月)～11月11日(金)

■ 提出方法 住所、氏名、電話番号、意見を記入し、郵便(11月11日必着)、FAX、電子メールで提出または役場開庁時間内に直接総務課窓口へ提出してください。様式は問いませんが、日本語をお願いします。電子メールで提出する場合は件名に「パブリックコメントについて」と入力してください。提出いただいた個人情報は、目的外に利用しません。

■ 意見の取り扱い 提出されたご意見に対し個別には回答しませんが、意見の概要と意見に対する町の考え方をまとめ、町ホームページなどで公表します。

■ 提出・問い合わせ先

総務課庶務係 ☎(48)1111 (内1308・1309)

〒470-2292 阿久比町大字卯坂字殿越50

FAX (48)0229 電子メール shomu@town.agui.lg.jp

パブリックコメントとは、町の基本的な政策を立案する過程で素案を公表し、住民の皆さんから広く意見を募集し、提出された意見などを考慮して町の意思決定を行うものです。また、意見などに対する町の考え方を公表します。

ゴミゼロ運動にご参加ください

■ 期 日 10月16日(日)

※ 小雨決行(雨天の場合は中止)

■ 時 間 午前7時～午前8時

■ 主 催 ゴミゼロ運動推進連絡会
/阿久比町

■ 問い合わせ先

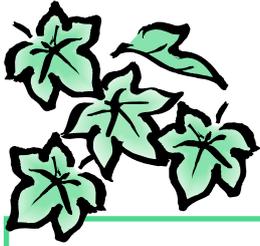
建設環境課環境係

☎(48)1111 (1211・1212)

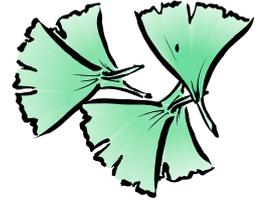


編集後記

「スコップ一本あれば救えた命があった」という過去の震災の教訓を基に始まったスコップ一本救命活動。2・3ページで紹介したように、スコップ一本で救助や土のう作りなど、できることが多くあると改めて感じました。費用を補助して販売した金色のスコップ500本は、台風襲来にも関わらず、4日間で完売。買いそびれた私は、仕方なく家にあった古いスコップをきれいに洗って磨いてみると、いい感じの錆色になりました。「金色より、錆色の方が自分らしい」と強く言い聞かせると、早く買いに行っておけば…という後悔の気持ちも何だかスッキリ。災害は来ないのが1番ですが、もしもの時には皆さんの家にあるスコップが活躍してくれることを期待しています。



秋のイベント情報



■ 駐車場に限りがあります。車での来場は、乗り合わせでお願いします。公共交通機関、自転車、徒歩での来場にご協力ください。

第37回みんなの菊花展

日時 11月1日(火)～6日(日)午前8時30分～午後5時
※ 6日は午後1時まで

場所 ふれあいの森

町民の皆さんが丹精込めて育てた菊の大輪が会場に飾られます。美しい菊の花が訪れる人を魅了します。

今年も作り手の菊への飽くなき情熱を感じ取ってください。

■ 問い合わせ先 産業観光課 ☎(48)1111 (内1226・1227)



第31回国民文化祭・あいち2016 第65回みんなの文化祭

(芸能大会) 日時 10月29日(土)・30日(日)午前10時～
場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

※ 両日終了後、抽選会があります。

(総合展示) 日時 11月5日(土)・6日(日)午前9時～
場所 中央公民館

(文化講演会) 日時 11月12日(土)午後1時30分～
場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

※ チャリティー呈茶会(6日)、スタンプラリー(5日、6日)を開催します。

■ 問い合わせ先 社会教育課 ☎(48)1111 (内1501)

文化の日式典・文化協会創立50周年記念式典

日時 11月3日(木・祝)午前9時30分～
場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)

長年公職に携わってきた方や文化発展に貢献した方への表彰式を行います。8020運動の表彰も行います。

■ 問い合わせ先 総務課 ☎(48)1111 (内1306)
社会教育課 ☎(48)1111 (内1501)
健康介護課 ☎(48)1111 (内1521)

第29回健康まつり

日時 11月6日(日)午前10時～午後3時
場所 オアシスセンター(保健センター)

健康づくりのためのさまざまな催しを開催します。詳しい情報は12ページをご覧ください。

■ 問い合わせ先 健康介護課 ☎(48)1111 (内1520・1521)

第39回産業まつり

日時 11月19日(土)・20日(日)午前9時30分～午後3時
場所 勤労福祉センター(エスペランス丸山)・南駐車場

商工会、J A、協賛企業、各種団体による展示・即売。特設ステージでは多彩なイベントを開催します。

※ 「第38回消費生活展」も丸山公園武道場で同時に行います。

■ 問い合わせ先 産業観光課 ☎(48)1111 (内1227)

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。

- ◎ ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
- ◎ 歴史と伝統を守り、教養を高めます。
- ◎ スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
- ◎ オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
- ◎ ボランティア活動に、すすんで参加します。

9月 救急・火災



救急	89
交通事故	8
急病	55
その他	26

火災	0
建物	0
車両	0
その他	0



阿久比町消防団
出動人員 0人

■ 発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集/総務部政策協働課

■ 阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目のご不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音記録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■ 問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111 (内1523)